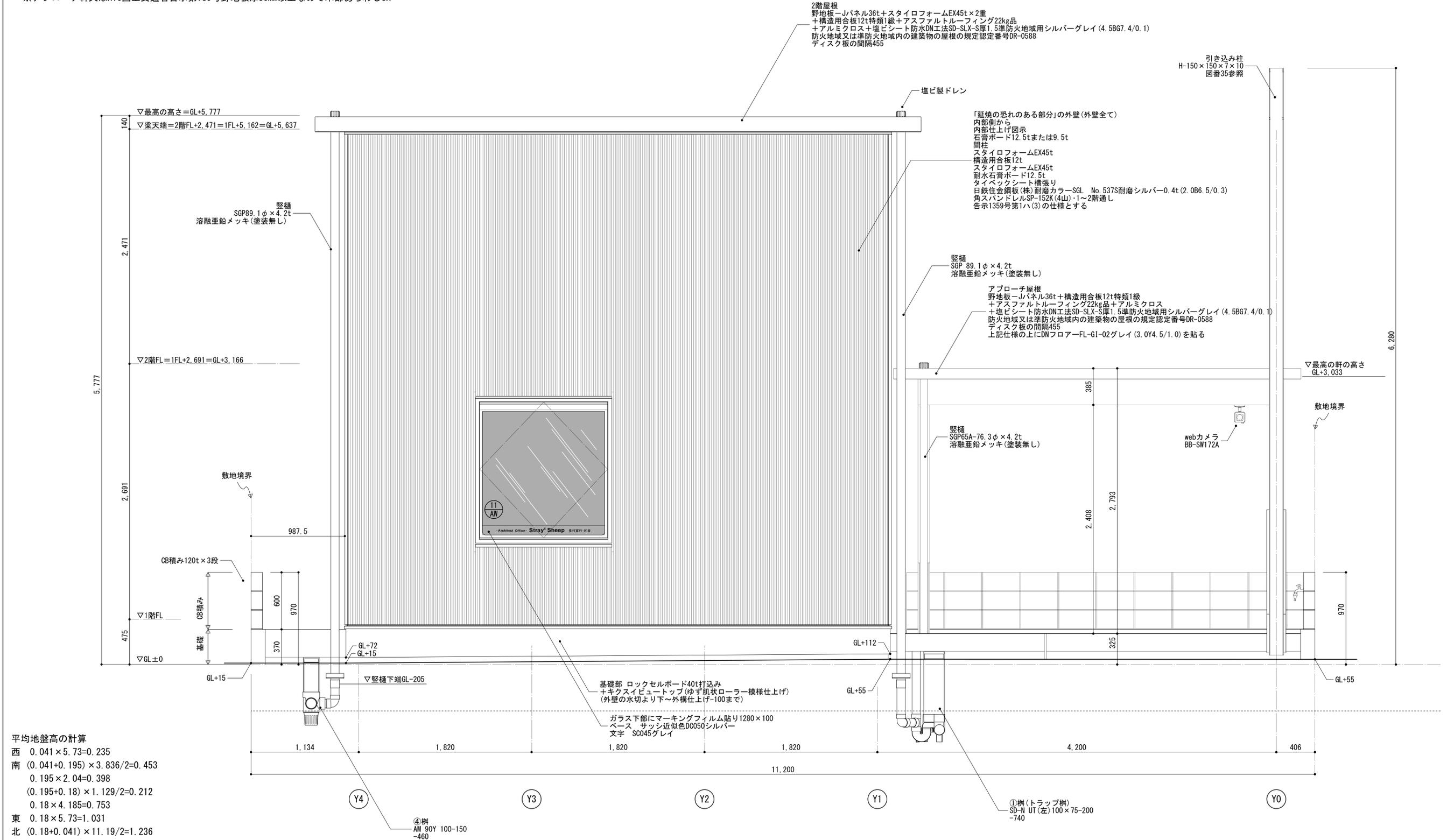


※西面は全て延焼の恐れのある部分
 ※外壁に取り付けるサッシは全て「防火設備」
 ※外壁に取り付けるバンドキャップは全て「ダンパー付」ステンレス製
 ※2階軒天はニチハ軒天ボード12t YL100 (30分準耐火構造 軒裏QF030RS-0154) + AEP塗装
 ↓ 野地板厚30mm以上であるが防火のため軒天ボードを張る
 ※アプローチ軒天はH16国土交通省告示第789号野地板厚30mm以上なので木部あらしOK

2階屋根
 野地板-Jバネ36t+スタイロフォームEX45t×2重
 +構造用合板12t特類1級+アスファルトルーフィング22kg品
 +アルミクロス+塩ビシート防水DN工法SD-SLX-S厚1.5準防火地域用シルバーグレイ(4.5B67.4/0.1)
 防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根の規定認定番号DR-0588
 ディスク板の間隔455

「延焼の恐れのある部分」の外壁(外壁全て)
 内部側から
 内部仕上げ図示
 石膏ボード12.5tまたは9.5t
 間柱
 スタイロフォームEX45t
 構造用合板12t
 スタイロフォームEX45t
 耐水石膏ボード12.5t
 タイベックシート横張り
 白鉄住金鋼板(株)耐摩カラー-SGL No.537S耐摩シルバー-0.4t(2.0B6.5/0.3)
 角スバンドレルSP-152K(4山)・1~2階通し
 告示1359号第1ハ(3)の仕様とする

アプローチ屋根
 野地板-Jバネ36t+構造用合板12t特類1級
 +アスファルトルーフィング22kg品+アルミクロス
 +塩ビシート防水DN工法SD-SLX-S厚1.5準防火地域用シルバーグレイ(4.5B67.4/0.1)
 防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根の規定認定番号DR-0588
 ディスク板の間隔455
 上記仕様の上にDNフロー-FL-GI-02グレイ(3.0Y4.5/1.0)を貼る



平均地盤高の計算
 西 0.041 × 5.73 = 0.235
 南 (0.041 + 0.195) × 3.836 / 2 = 0.453
 0.195 × 2.04 = 0.398
 (0.195 + 0.18) × 1.129 / 2 = 0.212
 0.18 × 4.185 = 0.753
 東 0.18 × 5.73 = 1.031
 北 (0.18 + 0.041) × 11.19 / 2 = 1.236

 4.318 / ((5.73 + 11.19) × 2) = 0.128
 平均地盤高はGL+128mm

設計年月日	2018.01.18	シート防水認定番号修正	2018.07.11	軒天認定番号修正	工事名	長村邸新築工事	図面名	立面図-1 西面	縮尺	A1 1/20 A3 1/40	-Architect Office- Stray Sheep	一級建築士事務所石川県知事登録第12879号 長村寛行 〒920-0847石川県金沢市堀川町24-2 076-262-8712 Tontana@str.incl.ne.jp	No.	07
-------	------------	-------------	------------	----------	-----	---------	-----	----------	----	--------------------	--	---	-----	----